

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

研究課題名： 白内障術後の屈折度数の検討
1. 研究の対象および研究対象期間 2014年4月1日から2018年1月31日までに当院で白内障に対する水晶体再建術を受けられた方
2. 研究目的・方法 白内障は手術により治療可能な疾患です。しかしながら術後の屈折度数の相違による術後満足度の低下が少数ですが、見られております。これは眼軸長やIOL度数計算の誤差によるものが大半を占めています。そこで、水晶体再建術の術後屈折度数を検討し、誤差をできるだけ少なくするために、当院で行なわれた水晶体再建術のデータを診療録元に後ろ向き研究として検討するため本研究を計画しました。 研究期間 2018年2月16日～2020年12月31日
3. 研究に用いる試料・情報の種類 性別、年齢、初診日時、治療年月日、術眼（左右）、術前視力、術後視力、術前中心網膜厚、術後中心網膜厚
4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 研究責任者： 所属：昭和大学江東豊洲病院眼科 氏名：岩淵成祐 住所：135-8577 東京都江東区豊洲5-1-38 電話番号：03-6204-6000